



## 第5回中学校制服検討委員会を開催しました ～代表生徒12名の意見交換～

令和6年（2024年）4月に導入する、ブレザー型の新制服について、下記のとおり各中学校の代表生徒による意見交換等を行いましたのでお知らせします。

### ■日時

令和4年（2022年）12月26日（月） 午前10時～正午

### ■場所

東海市立商工センター（中央町） 多目的ホール

### ■委員

保護者代表2名 小中学校代表2名 教員代表2名

### ■代表生徒

市内6中学校から男女1名ずつ 計12名

### ■マスターメーカー

名古屋菅公学生服株式会社

### ■生徒からの主な意見

#### (1) 東海市のイメージについて

- ・工場が多く鉄のまち、姉妹都市との交流が盛ん。
- ・幼いころから親しみのある公園が多く、緑のイメージがある。
- ・「さつき」が昭和45年（1970年）に市の花に制定された。
- ・大仏が観光の名所になっている、見守られている。
- ・平洲先生について、幼いころから学んできている。
- ・給食にトマトメニューがある

#### (2) 各中学校の独自性（違い）を出すためのアイテムについて

- ・制服のデザインは市内6中学校が同じもの（東海市としてまとまりがでるため）で、胸に付けるエンブレムで各中学校の違いを出したい。
- ・エンブレムを自分たちでデザインすることで、愛着が湧き、自分たちの学校

だと認識できる。

- ・各中学校の校章を襟元に付けたい。
- ・現在も校章を学生服・セーラー服に付けているが、ピンで固定するため、よく外れてなくなってしまう。
- ・校章だと知らない人もいる。堅苦しくなるのでエンブレムのほうがよい。
- ・ボタンは市内6中学校統一でよい。

### (3) 新制服選定方法について

- ・代表生徒だけで決めるのではなく、多くの児童生徒の意見が反映できるような方法で、制服のデザインを決めたい。
- ・他市町でも行っている、総選挙による投票で決めたい。
- ・昨年度のアンケートを行ったときは小学生だったが、実物を見てなかったの  
で答えづらかった。新制服の候補を見たり触ったりした上で、投票できるようにしてほしい。

## ■マスターメーカーとの協議

- ・昨年度行ったアンケートの意見や検討委員会での生徒や委員の意見を反映させて、サンプル制服を3点作成する。
- ・3点のサンプル制服の中から、児童生徒の投票による総選挙を行い、新制服のデザインを決定する。その際は、市内18小中学校にサンプル制服を展示し、児童生徒に見て触れる機会を設ける。
- ・中学校ごとにエンブレムとボタンで独自性を出し、エンブレムは児童生徒からデザインを募集する。
- ・ボタンは、市内6中学校統一とし、デザイン選定は制服総選挙の時に同時に行う。

## ■次回予定

第6回の検討委員会を令和5年（2023年）2月7日（火）に開催し、今年度中に開催する「（仮称）新制服選定総選挙」に向けての検討を行います。

問合せ	教育委員会学校教育課 担当：大石（おおいし） 052-603-2211、0562-33-1111（内線634）
-----	---